

今号の表紙

ようりん保育園 年長年中

生活発表会は、1年間の締めくくりの行事。友だちと協力して、お遊戯や歌・劇など発表しました。

子ども達も楽しみ、良い思い出として残り、保護者の方にも子どもの成長を感じてもらった舞台になりました。

可愛いポーズを決めて、笑顔で喜びを表現していました。

お知らせ

次の定例会(本会議)は

6月4日(火)9:00開会

一般質問は6月13日(木)の予定です。

傍聴のご案内

美里MSミムリン

編集後記

令和6年第1回美里町議会定例会が3月1日～21日までの21日間開催されました。今議会においては、令和6年度一般会計予算及び特別・企業会計予算の総額約105億7,635万円に対して325にのぼる質疑が行われました。

また、一般会計予算案が可決後、町長部局が事業・予算を執行するうえで留意してほしい事項等を述べた「予算に対する附帯決議」も初めて行われました。

一般質問では、各議員の持ち時間1時間の中で活発な議論が行われました。

さらに、大正大学の江藤教授を美里町にお招きして議員報酬の在り方等について、研修を受けました。今後、更に研修等を重ねて、各議員が予断を持たずに、町民の意見等も十分に考慮した上、適切に判断していくものと思います。

お気づきの点やご意見ご要望等をお寄せいただければ幸いです。

議会だより編集委員会

委員 櫻沢 保

議会だより編集委員会

委員長 田島 國利 副委員長 堀越 賢司
委員 田端 恵美子 櫻沢 克幸
櫻沢 保 フジタ ルイジ

町民の声



美里 MS ミムリン

今回は、南阿那志にお住まいで、小学校の読み聞かせボランティアを続けている青木春子さんにお話を伺いました。

美里町の住み心地はどうですか



美里で生まれ、今の所に家を建て42年になります。大きな災害もなく、自然が豊かで四季の変化が身近な所で味わえて快適です。

美里町での暮らしや趣味について



民生委員や隣組の役職を務めた中で、ご近所の皆さんと親しくお付き合いができるようになり、かけがえのない友を得る事が出来ました。また、趣味は家庭菜園で、朝取りのトマトやキュウリは新鮮で美味しくて健康維持に最適です。

これまでの暮らしの中で、思い出に残っている事は何ですか



図書館ボランティアをしていた時に、いきいき体操を開催した全地区の公会堂などへ出向き、「紙芝居」を通じて皆さんと交流ができた事です。

最近、感じている事がありますか



コロナ禍でデジタル化が進む一方、高齢者にとってはズームやライブが出来ない人が沢山います。10～20年後、身体的に不自由になったら、孤立するのではないかと危惧しています。ズームやライブが出来ない人達を救済するプログラムを町で考えてほしい。また、少子高齢化が進み、介護を子供たちに頼れない時代が目の前に迫っている事です。

これから、どのように生活して行きたいですか



人生100年時代と言われており、車いすの生活になっても、ズームやライブを使って普通に学んだり皆さんと交流ができるよう、人生の最後まで自立し輝いた毎日を過ごしていきたいです。

町・議会に対して、要望・意見がありますか



町議会を傍聴したことはありません。議場に行かなければ聴けない現状にハードルの高さを感じます。ライブ配信を行えば、議員の活動も拝見でき、一緒に町の事を考える事が出来ると思います。また、運動教室等もライブ配信し、自宅で受講できるように考えてほしいです。終戦直後に生まれた私たちでさえ、今やスマホは必需品になっています。高齢者であっても時代についていきたいです。



Profile プロフィール

氏 名：青木 春子

趣 味：家庭菜園

好きな言葉：逃げない・投げない・諦めない

編集者：櫻沢 保



発行：埼玉県美里町議会
編集：美里町議会だより編集委員会
〒367-0194 埼玉県児玉郡美里町大字木部323番地1
TEL 0495-76-5136 FAX 0495-76-0909